

請願第一号

都立高校増設等教育条件整備に関する請願書

紹介議員

塩野	松山	宮沢	関	小野沢
鉄之助	清	良一	米吉	久
印	印	印	印	印

昭和五十五年度以降、中学卒業生の激増が始まり、特に多摩地区においては、今後十年以上にわたってふえ続けます。

しかるに、東京都教育委員会は、この激増期を生徒増にみあつた、高校増設で対処するのではなく、一学級当たりの定員増、臨時学級増、校舎の増改築に伴う学級増、私立高校への詰め込みなど、既設校のすし詰め学級化や、過大学級校化で乗り切ろうとしています。福生高校においても臨時学級増を強いられ、その上増学級のための工事も大幅におくれ、五十五年度、新一年生は一学期間、特別教室（美術室）を普通教室として使用せざるを得ない状況で、教育活動に支障を来すことは必至です。

また、五十四年十一月十九日に出された東京都財政再建委員会の中間答申では、教職員の定数を減らすことや、高校増設をやめて既設校をすし詰めにする方向がうち出されています。

さらに、去る二月一日発表された昭和五十五年度予算においては九百七十一名もの教職員の定数を減らすことが明らかにされ、高校増設用地の先行取得費も全く計上されていないなど、どの子供にも基礎学力、体力、情操を身につけさせたいという父母、教職員の願いに反するばかりか、一学級定員を四十名にしていこうという国の方向に全く逆行するものです。

のです。

したがいまして、貴市議会におきましても、本請願を御採択の上、都に対し、意見書を提出し、次の事項を積極的に働きかけてくださいますよう請願いたします。

- 一、生徒増加にあわせ、高校増設の長期計画をたて、既設校のすし詰め学級化や過大学級校化などによる教育条件の低下をさけること。
- 一、教職員の定数削減をせず、現在ある欠員を早急に補充すること。
- 一、私立高校への助成金を増額し、父母の負担を軽減すること。
- 一、都は国に対し、高校増設用地取得に対する国庫補助増額を行うよう積極的に働きかけること。

昭和五十五年二月二十九日

請願者代表

東京都昭島市宮沢町三〇八の七

東京都立福生高等学校教諭

福生市議会議長

小 林 菊 三 殿

他百二十六人

陳情書の取り下げ願について

昭和五十四年十二月十一日付で提出いたしました「非核三原則の立法化要請決議に関する陳情書」は、都合により取り下げたいと思いますので、よろしくお取り計らいくださるようお願い申し上げます。

昭和五十五年二月二十三日

陳情者

福生市武蔵野台二一七一一

替 地 象 二 ㊤

福生市議会議長

小 林 菊 三 殿

福総庶癸第三千二百一十二号

昭和五十五年三月十日

福生市長 石川 常太郎 印

福生市議会議長

小林菊三殿

市議會議事説明員の委任について

昭和五十五年一月八日付け、福総庶発第二千五百三号で通知した市議会議事説明員のうち、助役（総務部長事務取扱）篠崎俊夫が病気加療中のところ効なく他界したため、当分の間、企画財政部長 上野重勝が総務部長事務取扱を兼ねることに伴い、この間、市議会議事説明員に次のとおり委任したので通知します。

職名氏名

総務部長事務取扱
上野重勝

昭和五十五年三月三日

小林菊三

殿

昭和五十五年第一回福生市議会定例会に御出席くださるよう、地方自治法第二百二十一

条の規定により要求いたします。

なお、議事日程及び議案写しを別紙のとおり送付いたします。

一日時 三月十日(月) 午前十時

二場所 福生市議会議場

⑤

福監発第 3083 号

昭和55年 2 月28日

福生市議会議長 小 林 菊 三 殿

福生市監査委員 山 下 久 吉

同 貫 井 喜代次

昭和55年 1 月分例月出納検査の結果に
ついて(報告)

このことについて、地方自治法第235条の2第3項の規定に
より、次のとおり報告します。

- 1 検査日 昭和55年 2 月25日(月)
- 2 場 所 監査委員事務局
- 3 対 象 昭和55年 1 月中における収入役の権限に属
する現金の出納状況並びに関連事項
- 4 結 果 1 月中における現金の出納状況について、関
係帳簿及び証拠書類の検査を実施した結果、
1 月末日における収支の状況は、別紙のとおり
で計数上の誤りは認められなかつた。

昭和55年1月分

1 歳入歳出の状況

昭和54年度

会計名	予算現額	本月中歳入額	本月末歳入累計額	収入率	本月末現在高
		本月中歳出額	本月末歳出累計額	執行率	
一般会計	9,526,082	423,771,465	6,918,518,961	72.6	431,265,085
		522,822,111	6,487,253,876	68.1	
国保会計	951,392	20,707,203	653,310,266	68.7	33,396,046
		80,276,265	619,914,220	65.2	
区画整理 会計	147,882	2,576,694	153,844,951	104.2	33,380,640
		2,107,584	120,464,311	81.5	
下水道 事業会計	2,225,606	154,434,627	1,069,011,275	69.2	60,035,994
		136,867,367	1,008,975,281	45.3	
受託水道 事業会計	306,734	19,717,884	306,734,000	72.3	20,489,609
		19,306,878	286,244,391	67.4	
合計	13,157,696	621,207,873	9,101,419,453	69.2	578,567,374
		761,380,205	8,522,852,079	64.8	

2 歳入歳出外現金の状況

区分	前月末現在高	本月中収入額	本月中支出額	本月末現在高
歳入歳出外現金	36,365,618	42,261,725	62,981,487	15,645,856

3 基金の状況

区 分		前月末現在高	本月中収入額	本月中支出額	本月末現在高
基	用 品 調 達	4 281	646 123	175 210	475 194
	土 地 開 発	150 952 825	0	0	150 952 825
	職 員 退 職 準 備	2 186 601	0	0	2 186 601
	庁 舎 増 築	33 294 314	0	0	33 294 314
	都 市 施 設 整 備	758 927 730	0	0	758 927 730
金	中 小 企 業 振 興 資 金 一 時 補 填	1 459 000	0	0	1 459 000
	仮 称 第 八 小 学 校 建 設	364 000 000	0	0	364 000 000
	福 生 市 育 英	2 100 000	0	0	2 100 000
	国 保 高 額 療 養 費 資 金 貸 付	1 976 933	23 067	0	2 000 000
合 計		1,314 901 684	669 190	175 210	1,315 395 664

昭和 54 年度

定期監査報告書

市民部市民課

福生市監査委員



定期監査結果報告書

福監発第 2903 号

昭和55年2月29日

福生市長

石川 常太郎 殿

福生市議会議長

小林 菊三 殿

福生市監査委員 山下 久吉

同 貫井 喜代次

昭和54年度第5回定期監査の結果について

て（報告）

地方自治法第199条第3項の規定により定期監査を行つたので、同条第8項の規定に基づきその結果を次のとおり報告します。

(3) 各種の証明書及び許認可証の交付に関する事務について

(4) 火葬費等の助成に関する事務について

(5) 交通災害共済加入に関する事務について

(6) 消防及び災害対策に関する事務について

(7) 公害対策に関する事務について



号 8095 第 5 卷
昭和 5 年 5 月 20 日

市長 市 川 正 常
副市長 小 林 康 三
委員 山 下 人 吉
委員 共 同

昭和 5 年 4 月 2 日 第 5 号 第 5 卷 第 5 号
(告 白)

第 5 号 第 5 卷 第 5 号 第 5 号 第 5 号 第 5 号
第 5 号 第 5 卷 第 5 号 第 5 号 第 5 号 第 5 号

定期監査結果報告書

I 監査の概要

1 監査の対象

市民部市民課

2 監査の範囲

昭和 5 4 年 4 月 1 日から昭和 5 4 年 1 1 月 3 0 日までの間に
執行された財務に関する事務

3 監査の期間

昭和 5 5 年 1 月 5 日から昭和 5 5 年 1 月 3 0 日まで

4 監査の方針

監査の実施にあたっては、市民課における事務が法令等に基
づいて、適正かつ効率的に執行されているかどうかについて、
次の事項について監査を実施した。

- (1) 予算の執行状況について
- (2) 住民基本台帳及び印鑑簿等の整備、管理状況について
- (3) 各種の証明書及び許認可証の交付に関する事務について
- (4) 火葬費等の助成に関する事務について
- (5) 交通災害共済加入に関する事務について
- (6) 消防及び災害対策に関する事務について
- (7) 公害対策に関する事務について